

# 日中高校生が茶道交流

浜松

## 作法の違いに驚き

日中両国政府の「日中青少年友好交流年」事業の一環で来日中の中国高校生訪日団が三十日、浜松市中区の浜松開誠館中・高を訪問し、同校の高校生の生徒と交流を深めた。

浙江省の紹興市中等専一各教室で数学や理科、体過し、日本の高校生は業学校と浙江信息工程大学 育などの授業を受けた。学校生活を終日体験し校の生徒と教員計二十四 屋敷や清掃、ホームルー



同校の書道部と茶道部の活動にも参加。茶道体験では、茶道部員から日本の茶道の説明を受けた後、畳敷きの茶室で正座しながら、日本の抹茶と茶菓子を味わった。初めての日本の茶道体験に、生徒らはやや緊張した表情で茶わんを手にした。茶席が終わると全員で声をそろえ、「ありがとうございました」と日本語で感謝の言葉を述べた。

高

「正座をして茶を飲む  
茶道部員のお点前で抹茶  
を楽しんだ中国の高校生  
浜松市中区の浜松開誠館中

2008.7.1(火)  
静岡新聞・朝刊

## 書でひらがなに挑戦

中国浙江省の生徒ら

### 浜松開誠館高を訪問

日中青少年交流事業で来日中の中国人の高校生たち二十四人が三十日、浜松市中区の浜

松開誠館高校を訪れ、書道や茶道などを体験した。静岡県と友好提携を結んでいる浙江省の紹興市中等専門学校と浙江信息工程大学の生徒らで、前日は浜松開誠館高校の生徒の家にホームステイし、登校した。

書道体験では書道部の生徒らのアドバイスを

を受け、ひらがななどをうちわに書き入れた。初めて日本に来たという徐成成さん(と



書道部の生徒たちのアドバイスを受けながら書道体験する中国の高校生たち—浜松市中区で

で、みんな礼儀正しくって親切。高校生の皆さんも活発で親しみやすかった」とにっこり。指導した鈴木由依さん

など、中国の茶席とは作法が全く違うので驚いた。茶菓子はとてもかわいくておいしかった」と

「中国の学生の皆さんに茶道や日本の文化に興味をもってもらえてよかった」と笑顔を浮かべた。訪中団は二日まで日本に滞在する。

2008.7.1(火)  
中日新聞・朝刊

「ひは」字は上手だし、熱心に話も聞いてくれた。とても楽しくていい経験になった」と話した。

(伊藤章子)